I·O DATA

無線LAN PCカード

WN-G54/CB3 かんたんセットアップガイド

本紙では、無線LAN PCカード(WN-G54/CB3)をセットアップし、無線LANアクセスポイントと通信するまでの方法を説明しています。

M-MANU100004-02

お使いのパソコンを確認してください

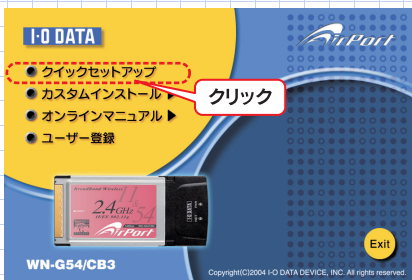
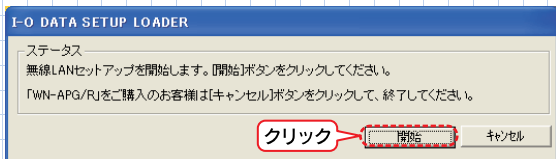
パソコンにPCカードスロット(CardBus対応)とCD-ROMドライブがあることを確認してください。

- 無線LAN PCカードは、無線LANをご利用になるパソコンへ挿入します。パソコン以外でのご利用で生じた損害、トラブルに関しては、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 無線LAN PCカードをインストールする前に、無線アクセスポイント(またはルーター)の取扱説明書を参照して、あらかじめ設置をしておいてください。
- 無線LAN PCカードは本紙によってセットアップができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。より詳しい設定方法や取りはずし方については、サポートCD-ROMに収録されているWNシリーズオンラインマニュアルをご覧ください。(オンラインマニュアルの見かたについては、別紙の[必ずお読みください]をご覧ください。)
- 省電力モード(スタンバイ、レジューム、ハイバネーション)には対応しておりません。

1 インストールします

ここではまだ本製品を挿入しないでください。

下記の作業は、無線LAN PCカードをパソコンに挿入しない状態で行います。無線LAN PCカードの接続は、下記の作業中に行います。
※無線LAN PCカードを挿入してしまった場合は、オンラインマニュアルの[困ったときには]をご覧ください。

1. Windowsを起動します。
   管理者権限またはAdministrators権限のあるユーザーでログインします。
   ※起動中のアプリケーションをすべて終了してください。
2. サポートCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
3. メニュー画面が表示されますので[クイックセットアップ]をクリックします。
   ※画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMをダブルクリックします。

4. [開始]ボタンをクリックします。

5. 表示された画面で[インストール]をクリックします。
   このあと表示される注意の内容をご確認ください。

6. 「PCカードスロットに製品を挿してください」と表示されたら、本製品をパソコンのPCカードスロットに奥までしっかりと挿入します。
   ※PCカードスロットの位置はお使いのパソコンによって異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

PCカードスロットが複数の場合、インストール時に本製品を挿したPCカードスロット以外では認識されません。他のPCカードスロットで使用する場合は、再度ドライバのインストールが必要となります。

7. インストール中に他の操作をしないでください。「インストールが終了しました」と表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。

8. つづけて、設定ユーティリティ(クイックコネクトNEO)のインストールがはじまります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

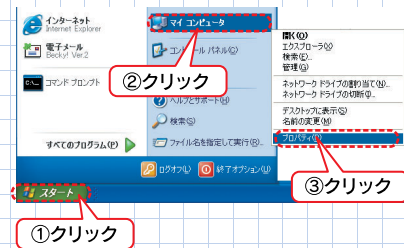
●WindowsXP/2000でインストールに失敗した場合は、管理者権限またはAdministrators権限のあるユーザでログインしていないことが考えられます。管理者権限またはAdministrators権限のあるユーザでログインしてインストールしてください。

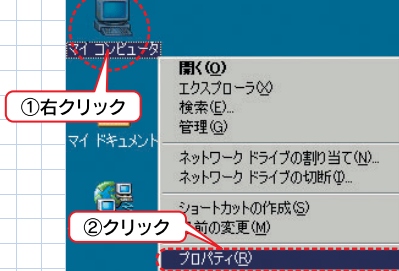
2 インストール状態を確認します

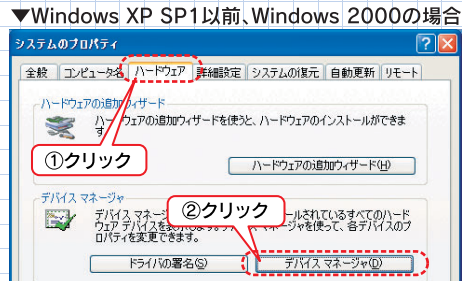
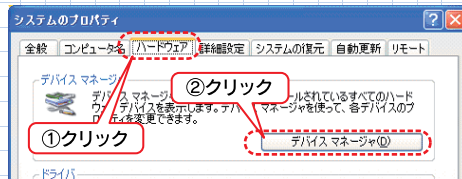
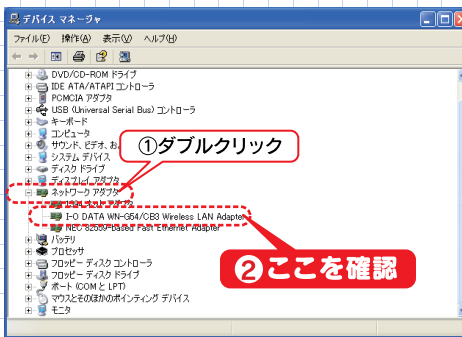
Windows XP/2000の場合

Windows XPの場合

1. [スタート]をクリックし[マイコンピュータ]を右クリックして[プロパティ]をクリックします。

①クリック ②クリック ③クリック

Windows 2000の場合

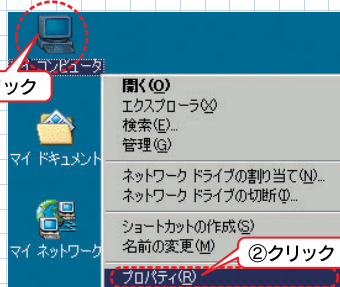
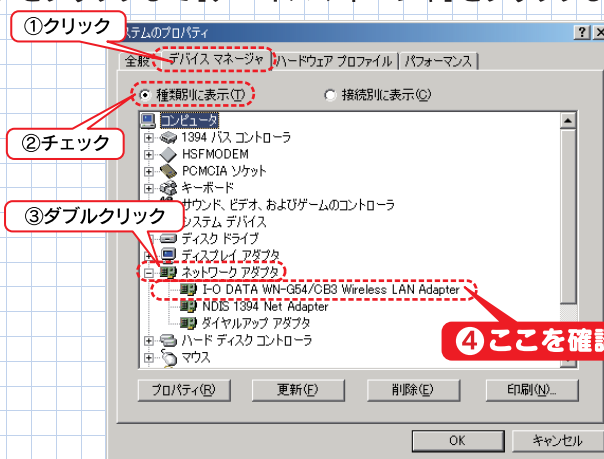
1. [マイコンピュータ]を右クリックし[プロパティ]をクリックします。

2. [システムのプロパティ]画面が表示されますので、[ハードウェア]タブをクリックして[デバイスマネージャ]をクリックします。

▼Windows XP SP1以前、Windows 2000の場合

▼Windows XP SP2の場合

3. [デバイスマネージャ]画面で[ネットワークアダプタ]をダブルクリックします。

●ここを確認
[ネットワークアダプタ]の下に[I-O DATA WN-G54/CB3 Wireless LANAdapter]と表示されていることを確認します。その頭に[!]マークが表示されていないことも確認します。確認できたら[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。

●[I-O DATA WN-G54/CB3 Wireless LAN Adapter]が無い場合は…
●頭に[!]マークがある場合は…
→別紙の[必ずお読みください]をご覧ください。

Windows Me/98の場合

1. [マイコンピュータ]を右クリックして[プロパティ]をクリックします。

①右クリック ②クリック

2. [システムのプロパティ]画面が表示されますので、[ハードウェア]タブをクリックして[デバイスマネージャ]をクリックします。

●ここを確認
[ネットワークアダプタ]の下に[I-O DATA WN-G54/CB3 Wireless LAN Adapter]と表示されていることを確認します。その頭に[!]マークが表示されていないことも確認します。確認できたら[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。

●[I-O DATA WN-G54/CB3 Wireless LAN Adapter]が無い場合は…
●頭に[!]マークがある場合は…
→別紙の[必ずお読みください]をご覧ください。

裏面へ進んでね!!

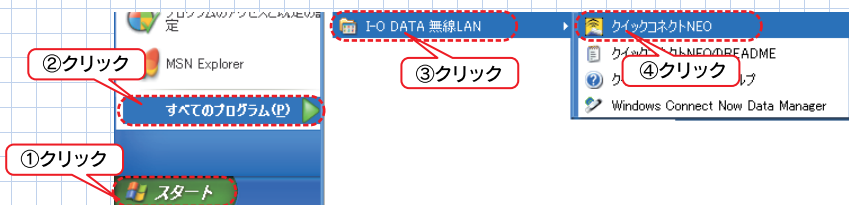
3 アクセスポイントと通信する

❶ アクセスポイントの電源が入っていることを確認します。

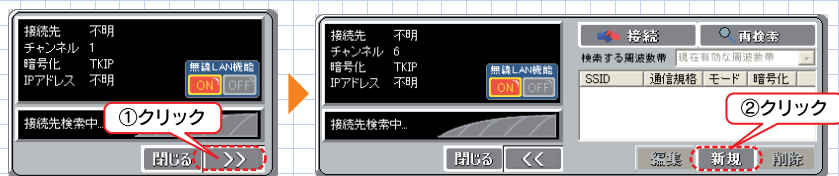
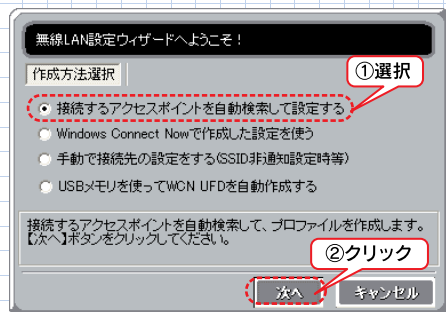
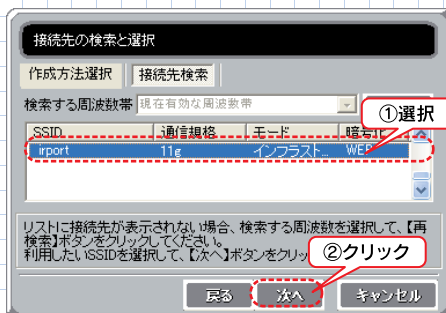
❷ 本製品を装着したパソコンの電源を入れます。
本製品のランプが点灯/点滅していることをご確認ください。

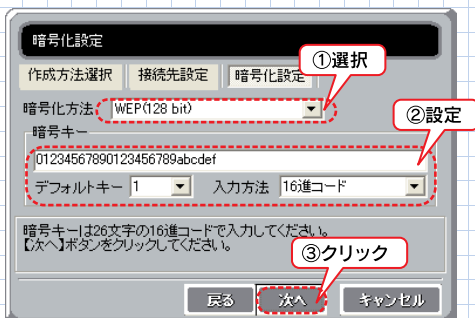
●ランプが消灯している場合は…
→別紙の[必ずお読みください]をご覧ください。

❸ クイックコネクトNEOを起動します。
[スタート]→[すべてのプログラム]([プログラム])→[I-O DATA無線LAN]
→[クイックコネクトNEO]を順にクリックします。

●[I-O DATA 無線LAN]が表示されない場合は…
→オンラインマニュアルの[困ったときには]をご覧ください。

❹ [>>]ボタンをクリックし、[新規]ボタンをクリックします。
⇒[無線LAN設定ウィザード]が開きます。

注意

●[新規]ボタンがクリックできない場合は…
→オンラインマニュアルの[困ったときには]をご覧ください。

❺ [接続するアクセスポイントを自動検索して設定する]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

❻ 設定済みの無線アクセスポイントが検索されますので、選択し[次へ]ボタンをクリックします。

●接続先が見つからない場合は…
→別紙の[必ずお読みください]をご覧ください。

❼ 暗号化設定をします。
お使いのアクセスポイントの暗号化設定をご確認の上、[暗号化方法]と[暗号キー]を入力してください。各項目の詳細については以下[WPA-PSKで暗号化する場合]、[WEPで暗号化する場合]をご覧ください。

WPA-PSKで暗号化する場合

❶ 暗号化方法

WPA-PSK(TKIP)	TKIPを使用して暗号化します。
WPA-PSK(AES)	TKIPより高度なAESを使用して暗号化します。

❷ 暗号キー

ASCII(8～63文字)	アクセスポイントと同じPre Shared Keyを入力します。(半角英数字で8～63文字で入力します。)
16進数(64文字)	アクセスポイントと同じPre Shared Keyを入力します。(0～9、A～Fで64文字入力します。)

WEPで暗号化する場合

❶ 暗号化方法

WEP(64bit)	暗号キーを64bitで設定します。
WEP(128bit)	暗号キーを128bitで設定します。
WEP(152bit)	暗号キーを152bitで設定します。

❷ 暗号キー
アクセスポイントと同じ暗号キーを入力します。

●デフォルトキー
WEPで送信するキーを選択します。通常はデフォルトキー1を使用します。
選択したキーを使用して送信データを暗号化します。

●入力方法

■ASCⅡ

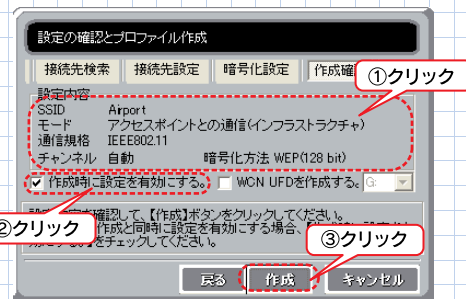
WEP(64bit)	半角英数字で5文字入力します。
WEP(128bit)	半角英数字で13文字入力します。
WEP(152bit)	半角英数字で16文字入力します。

■16進コード

WEP(64bit)	0～9、A～Fで10文字入力します。
WEP(128bit)	0～9、A～Fで26文字入力します。
WEP(152bit)	0～9、A～Fで32文字入力します。

参考

●WEP(152ビット)について
152ビット暗号化はIEEE802.11規格で定義されている機能ではなく、他社製無線LANアダプターとの接続を保証するものではありませんので、ご了承ください。152ビットで設定する場合は、通信相手も152ビットの暗号化に対応している必要があります。
●ご使用の無線LAN製品によっては、[128ビット]に対応していない製品(弊社製WN-B11/USB、WN-B11/PRSなど)があります。これらの製品を使用する場合は、[64ビット]で設定してください。

❽ 設定内容を確認し、[作成時に設定を有効にする]にチェックを付けて、[作成]ボタンをクリックします。

これで無線アクセスポイントと通信できます。

●Microsoft社のWindows® Connect Nowは、USBメモリーなどで無線LANの設定を他の無線LAN機器に設定する技術です。クイックコネクトNEOで[WCN UFDを作成する]にチェックを付け、USBメモリーに無線LAN設定を作成すれば以下の機器で簡単に無線LAN設定ができます。
・Windows Connect Now対応の無線LAN機器(アクセスポイントやプリンターなど)
弊社製品例：WN-APG/R
・Windows XP SP2以降の無線LAN搭載機種
・クイックコネクトNEO対応の弊社製無線LANアダプター(WN-AG/CB3、WN-G54/CB3など)

クイックコネクトNEOでのWindows Connect Nowのご利用方法については、サポートソフトCD-ROMのオンラインマニュアル内[USBメモリーを使ってセキュリティ設定をする]をご覧ください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2004.12.28 発行